SOTEC

はじめにお読みください

WinBook WV7150Cをお使いになるには、次の手続きをおこなってください。

ステップ1	付属品の確認をする
ステップ2	パソコンを使える状態にする
ステップ3	リカバリCD-ROMとアプリケーションCD-ROMを作成する

WinBook

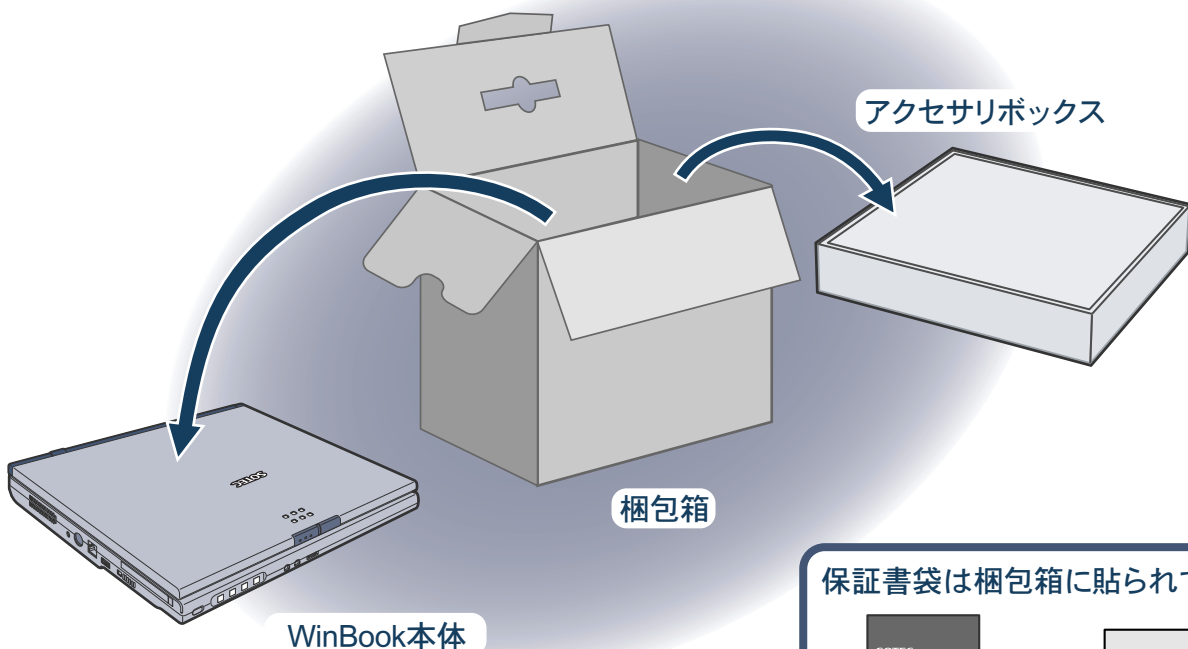
Quick Start Guide
EN3665C

付属品を確認しましょう

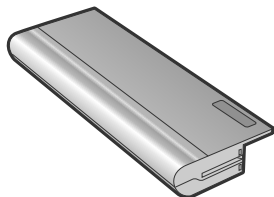
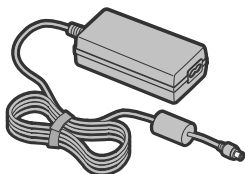
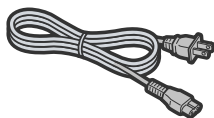
梱包箱を開梱いたしましたら、付属品の確認をおこないましょう。
万一、付属品の不足や不良がありましたら、お手数ですがソーテックテクニカルサポートセンタまでご連絡ください。（付属の「サポートのご案内」をご覧ください）

アクセサリボックス

梱包箱

WinBook本体

保証書袋は梱包箱に貼られています。

□ 保証書袋　　□ カスタマーID登録保証書お申込書

アクセサリボックス

□ バッテリパック

□ ACアダプタ

□ 電源ケーブル

□ モジュラーケーブル（電話ケーブル）

アクセサリボックス

- □ ユーザーズガイド
- □ サポートのご案内
- □ Microsoft Windows XP ファーストステップガイド（マイクロソフト製）

- □ アイフォーの登録はがき
- □ 乗換案内の登録はがき

- □ はじめにお読みください（本書）
- □ ソフトウェアセットアップガイド

その他、お知らせが付属する場合があります。

- □ 各種インターネットプロバイダカタログ

その他、カタログが付属する場合があります。

本製品には、リカバリCD-ROM、アプリケーションCD-ROMは付属しておりません。「ステップ3 リカバリCD-ROMとアプリケーションCD-ROMを作成する」の章をお読みのうえ作成してください。

パソコンを使える状態にしましょう

付属品の確認が終わりましたら、付属の「WinBook WVシリーズ ユーザーズガイド」から「STEP1 セットアップをはじめよう」をご覧になり、パソコンを使える状態にしましょう。

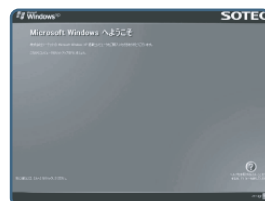
① パソコンの置き場所を決める

② パソコンの準備をする

- □ バッテリパックを装着
- □ ACアダプタを接続
- □ 電源ケーブルを接続

ここでは周辺機器を接続しないでください。

③ WindowsXPの設定をする

ステップ 3

リカバリCD-ROMとアプリケーションCD-ROMを作成しましょう

本製品には、リカバリCD-ROM、アプリケーションCD-ROMは付属されておりません。もしものために Windowsを使い始める前に、必ずリカバリCD-ROM、アプリケーションCD-ROMを作成しましょう。

お客様にてご用意いただくもの

1. 市販のCD-Rメディア（650MBまたは700MB）　7枚
2. 油性のペン（CD-ROM名称の記載用）

※ ボールペンなど先の尖ったペンでCDレーベル面に文字を書くとCD-Rが破損してしまう恐れがあります。使用しないでください。

Recovery Disc Making Software（リカバリ ディスク メーキング ソフトウェア）について

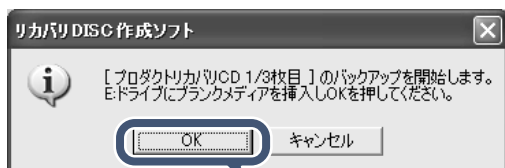
Recovery Disc Making Softwareは、工場出荷時に Dドライブのハードディスク領域に格納したイメージデータを、CD-Rのメディアに書き込むことでリカバリCD-ROMと、アプリケーションCD-ROMを作成するソフトウェアです。
このため、作成する前に Dドライブ領域のフォーマットやリカバリをおこなってしまうと、作成できなくなりますのでご注意ください。

リカバリCD-ROM、アプリケーションCD-ROMの作成手順

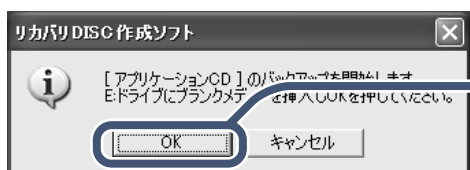
1. 本製品の電源を入れて、WindowsXPを起動します。
2. デスクトップ上に出ている「リカバリDISC 作成ツール」アイコンをダブルクリックして「Recovery Disc Making Software」を起動します。
3. 全てのCD-ROMにチェックを付けて、「書き込み」ボタンをクリックします。

注意

CD-Rへの書き込み設定は、弊社からの出荷時において 最適な設定になっております。このままの状態で書き込みをおこなってください。
また、書き込み実行中は CPUへの負荷がかかります。
別のソフトウェアを動作させないようご注意ください。

4. CD-R書き込みドライブに 空きのCD-Rをセットして、「OK」ボタンをクリックします。

5. CD-Rメディアにイメージデータが書き込まれます。

6. しばらくすると書き込みが終了します。

7. 書き込みが終了したら、書き込みドライブに 空きのCD-Rメディアと交換して、「OK」ボタンをクリックします。
作成したCD-ROMにソフトウェア上で表示するCD名称を油性のペンで記入します。

8. 全てのCD-ROMを作成すると、状態が「完了」になります。再度チェックボックスに、チェックを付けると もう一度CD-ROMを作成することが出来ます。

― 終了 ―

作成した各CD-ROMは、もしものときのために、大切に保管してください。

解説 リカバリCD-ROM、アプリケーションCD-ROMの用途

リカバリCD-ROMは、パソコンの調子が悪くなってしまったときなどに、ハードディスクの中身をリカバリ（修復）することで、弊社からの出荷時の状態に戻すことができるCD-ROMです。リカバリCD-ROMの使い方は、付属の「ユーザーズガイド」から「STEP5 パソコンを購入時の状態に戻す（リカバリ）」をご覧ください。

各CD-ROMを作成する前に Drag'n Drop CD（CD書込みソフト）のアンインストール、
Dドライブ領域のフォーマットやリカバリをおこなってしまうと、作成できなくなりますのでご注意ください。

アプリケーションCD-ROMは、リカバリ後に別途セットアップが必要なソフトウェアを収録しているCD-ROMです。ソフトウェアのセットアップ方法は、付属のシート「ソフトウェアセットアップガイド」をご覧ください。

リカバリCD-ROM、アプリケーションCD-ROMを紛失、破損してしまった場合

各CD-ROM※を、有料で販売いたしております。
詳しくはソーテックダイレクトまでお問い合わせください。
※ リカバリ作成ツールで作成する各CD-ROMと同じ内容です。
※ Lotus Super Office for SOTEC収録のアプリケーションCD-ROMの販売はおこなっておりません。
事前にお客様よるアプリケーションCD-ROMの作成をおこなってください。

ソーテックダイレクトのお問合せ先 （技術的なお問い合わせは承っておりません）

TEL（フリーダイヤル）：0120-911-888　携帯電話 / PHS：045-330-2200
営業時間　：9:00～19:00（月～金）
9:00～17:00（土･日･祝日）年末年始、弊社指定休業日は除きます。

商品名		WinBook WV7150C
型番		WV7150C

CPU		モバイル AMD Athlon™ XP-M プロセッサ 1500+※1
	1次キャッシュ	128KB
	2次キャッシュ	256KB
	システムバス	266MHz
チップセット		VIA ProSavageDDR KN266 + VT8235
BIOS		AMI BIOS
システムメモリ ※2		200pin SO-DIMM（PC2100 DDR SDRAM）
	標準	256MB（PC2100 256MB SO-DIMM×1）
	最大	1GB（PC2100 512MB SO-DIMM×2） ※2
	メモリスロット	2スロット（1スロット装着済）
ハードディスクドライブ ※2 ※4 ※5		30GB（Ultra ATA/100、 4,200rpm）
CDドライブ※4		コンビネーションドライブ※6 最大24倍速 （CD-R書込）/ 最大10倍速（CD-RW書込）/最大24倍速 （CD-ROM読込）/最大8倍速（DVD-ROM読込） （バッファーアンダーランエラー防止機能搭載）
ディスプレイ	内蔵LCD ※7	14.1型 TFTカラー液晶 最大1,024×768ドット（約1,619万色）
	外部CRT ※8	800×600ドット（約1,677万色） / 1,024×768ドット（約1,677万色） / 1,280×1,024ドット（約1,677万色）/ 1,600×1,200（約1,677万色）
グラフィックシステム		VIA ProSavageDDR KN266チップセット内蔵
	ビデオメモリ	標準16MB （8MB / 16MB / 32MB / 64MB選択可※9、システムメモリより割り当て）
サウンドシステム		VIA VT8235 チップセット内蔵（AC97準拠）
FAX/モデム		V.90対応（データ通信時 最大56Kbps/FAX通信時 最大14.4Kbps） ※10
LAN		10BASE-T/100BASE-TX
キーボード		90日本語キーボード（19mmピッチ、3mmストローク）
ポインティングデバイス		タッチパッド
スピーカ		内蔵ステレオスピーカ
マイク		内蔵モノラルマイク
PCカードスロット		1スロット（Type II ×1、CardBus対応）
インターフェース	前面	マイク端子×1、ヘッドホン端子×1
	左側面	IEEE1394端子（4pin、DVポート）×1※11、USB2.0ポート×1、LANポート×1、Sビデオ出力端子×1
	右側面	USB2.0ポート×2、アナログCRTポート（ミニD-Sub15pin）×1、キーボード/マウス兼用ポート（ミニDIN 6pin、IBM PS/2互換）×1
	背面	FAX/モデムポート×1
バッテリ		リチウムイオンバッテリ（14.8V、3.9A 、57.72Wh）
	動作時間 ※12	約3.3 ※13 ～ 約3.6時間 ※14
	充電時間	電源OFF時 約2.0時間 / 電源ON時 約3.8時間
ACアダプタ		入力 100～240V±10%、50/60Hz ： 出力 20V、3.5A
消費電力		最大時 85W、通常時 55W、省電力時 3W、待機時 2W未満
エネルギー消費効率 ※15		S区分 0.0006
本体寸法		305（W） × 28～36（H） × 271（D） mm （バッテリ装着時） （突起物含まず）
質量	本体	約2.85kg （バッテリ装着時）
動作環境		周囲温度 10～35℃ 周囲湿度 20～80%（ただし結露しないこと）
付属品		ACアダプタ、バッテリパック ※16、モジュラーケーブル、各種マニュアル、他

OS		Microsoft® Windows® XP Home Edition
アプリケーション	統合ビジネスソフト	Lotus Super Office for SOTEC
	DVDビデオ再生ソフト	WinDVD™ 4 for SOTEC
	CD-R/RW書込ソフト	Drag'n Drop CD + DVD3 ※17 ※18
	はがき作成ソフト	筆王 for SOTEC
	ラベル作成ソフト	CDラベル王2003 for SOTEC
	ホームページ作成ソフト	ホームページNinja 2003 for SOTEC
	インターネット検索ソフト	検索Ninja 2003 for SOTEC
	画像管理ソフト	デジカメNinja 2003 for SOTEC
	翻訳ソフト	コリャ英和! 一発翻訳バイリンガル
	家計簿ソフト	主婦の友 デジタル家計簿2003 LE
	地図ソフト	Super mapple Digital Ver.3 for SOTEC※19
	交通情報検索ソフト	乗換案内
	ウィルス対策ソフト	Norton™ AntiVirus™ 2003 ※20 ※21
	PDF閲覧ソフト	Adobe® Acrobat® Reader
	ゲームソフト	AI囲碁 for SOTEC
		AI将棋 for SOTEC
		AI麻雀 for SOTEC

※1 AMD社が定めた、QuantiSpeed™アーキテクチャに基づく性能基準であり、CPUの動作クロック周波数ではありません。本装置に搭載したCPU内部の最高動作クロック周波数は1333MHzです。
※2 Windows上では1MB=1024^2byte、1GB=1024^3byte換算するため実容量より少なく表示されます。※3 標準搭載メモリを取り外し512MBメモリを2枚搭載した場合です。
※4 ハードディスク容量はCドライブとDドライブの2つのパーティションに等分割されています。
※5 コンビネーションドライブ搭載機種では再セットアップ用のデータはハードディスクに保存されています。（Dドライブの領域を約4GB消費します）リカバリDISK作成ツールと市販のCD-Rメディアを使用して、再セットアップ用のCD（リカバリCD-ROMおよびアプリケーションCD-ROM）を作成してください。
※6 本製品はリージョン2およびリージョンフリーのDVDタイトルをサポートします。 DVDタイトルによっては再生できない場合もあります。※7 ディザリング機能により疑似フルカラー表示を実現。
※8 記載内容はパソコン本体が出力可能な解像度です。 お使いのディスプレイにより最大解像度が制限される場合があります。※9 BIOSセットアッププログラムにて選択することができます。
※10 記載の通信速度は理論値です。 回線状況により通信速度は異なります。
※11 デジタルビデオカメラは機器により使用できない場合があります。 対応機器についてはソーテックのホームページをご確認ください。※12 動作時間は使用状況により記載時間と異なる場合があります。
※15 エネルギー消費効率とは、省エネルギー法で定める測定方法により測定した消費電力を省エネルギー法で定める複合理論性能で除したものです。
※16 バッテリパックは消耗品です。※17 3Dフォトアルバム作成、ビデオ編集は使用できません。※18 書込みドライブがDVD書込みをサポートしておりませんので、DVD書込み機能はご利用いただけません。
※19 広域図(全国)、中域図(県庁所在地周辺)、詳細図(政令指定都市)の地図が収録されています。※20 本製品でのウィルス定義ファイルの更新は使用開始日より90日間ご利用いただけます。
※21 ハードディスクにあらかじめ格納されております。 ご使用になる場合はインストール作業を行ってください。